



若者情報部  
キラリ  
(若者)

アイテクノ(株)は、パソコンの設計ソフト「CAD」を使用した住宅の建築図面作成や、建築確認申請業務などを行う企業です。東証1部上場企業の飯田グループホールディングスのグループ会社で、関東以西に分譲住宅を多く手掛けるアイディホーム(株)を母体として平成25年に設立。9人の社員で年間約1,600棟の分譲住宅の図面を作成しています。代表取締役社長の飯嶋さんは「平均年齢が25歳と若い企業ですが、親会社の事業拡大と共に年々業績を上げています。いずれは、分譲住宅や注文住宅の建設を自社で行い、地域に貢献していきたいです」と話してくれました。

社長さんのひとこと

建築図面や設計と聞くと堅苦しく難しい仕事だと思われるかもしれませんが、自分が描いた図面に基に家が1棟、10棟と形になり、そこに実際に家族が生活していく夢のある仕事です。若い社員と共に、今後も成長を続けていきます。



センパイのひとこと



友人の家族が建築設計の仕事をしていたことから興味を持ち、高校で建築を学びました。図面は工事に使用するものなので、正確で読みやすく描くことを心掛けています。実際に建つ家を想像しながら図面を描くことが楽しくて、とてもやりがいがあります。



- 所在地 横手市平和町1-15 高橋テナントビル2階
- 創 業 平成25年6月
- 従業員 9人(平成30年1月現在)
- 電 話 0182-35-5651
- H P http://i-techno-a.com/



若者情報部  
キラリ  
(若者)

動物医療器総合メーカーの㈱東京メニックスは、動物病院や大学の獣医学科、研究機関で使用される動物医療機器の開発・製造・販売まで一貫して行っています。酸素濃度や室温を細かく制御できるICU(集中治療室)装置や手術台、診察台などを製造し、動物専用の医療機器が普及していない40年以上前から現場の医師の声を取り入れ、時代に合ったオリジナル製品を作り続けています。工場長の佐々木さんは「今後は、海外からの需要増加に向けて生産体制を強化していきたいです。対象は犬猫に限らず、広い視野でのものづくりを目指します」と話してくれました。

工場長さんのひとこと

当社は、子育てをしている社員が働きやすい職場環境づくりを行っており、有給休暇の消化率も高いです。「石の上にも三年」とよく言われますが、若い人には粘り強く、自分から進んで行動し、チャレンジをしてほしいと思います。



センパイのひとこと

以前から、犬を飼うなど動物が好きで、動物に携わる仕事がしたいと思い入社しました。研修での訪問先で、自分たちが作った製品が使われているところを実際に見たときはとてもうれしかったので、これからもお客さまに喜んでいただけるよう頑張ります。



- 所在地 横手市柳田1-11(横手第二工場跡地内)
- 創 業 昭和50年8月(平成17年1月北日本工場稼働、平成25年12月北日本営業所・工場移設)
- 従業員 24人(平成30年2月現在)
- 電 話 0182-35-8284
- H P http://www.t-menix.com/



若者情報部 キラリ (キラリ)

木造軸組工法住宅に使用される柱や梁などの接合部を、建築現場に持ち込む前に工場加工するプレカット。(株)ノース設計は、製図ソフト「MP-CAD」を使用して、プレカット加工用構造図面の作成を行っています。月平均550枚の図面を、1棟ごとに異なる材料や仕様に合わせて作成する仕事は、構造計算や部材などの幅広い知識が必要とされます。代表取締役の駒場さんは「平均年齢25歳の若い社員一人一人が、経営者として自分たちの会社だという思いで仕事をしています。地元で設計の仕事を目指し、学んでいる若い方のためにも今後も成長を続けたいです」と話してくれました。



代表取締役さんのひとこと

家を建てることは一生の買い物になりますので、正確な図面の作成をいつも心掛けています。大手を含む全国の企業に、プレカット加工用の図面を納入している設計会社が横手にあることを、もっと多くの方に知ってもらいたいですね。

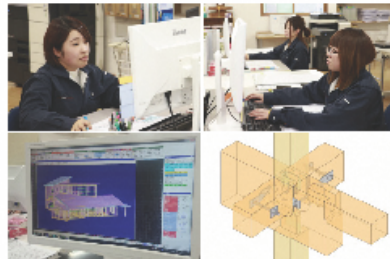
代表取締役 駒場 明彦さん



山田 由貴さん (入社4年目)

センパイのひとこと

小さいときに祖父母が実家を新築したことをきっかけに建築に興味を持ち、高校で建築を学びました。自分がやりたい仕事に就くためには、学生のときから目標を持って頑張ることが大切だと実感しています。いつか自分が設計をした家を建ててみたいです。



- 所在地 横手市塩原町2-54
- 創 業 平成27年4月
- 従業員 10人(平成30年3月現在)
- 電 話 0182-23-8535



若者情報部 キラリ (キラリ)

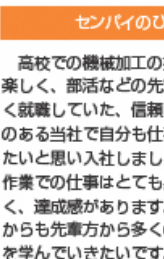
日発精密工業㈱は、ねじの頭部成形に使用するパンチと呼ばれる金型や、オートバイ用ブレーキディスク、自動車用部品、半導体製造装置用部品など、多種多様な製品を製造しています。製品は、材料に大きな力を加えて変形させる「塑性加工」と「熱処理」、「研磨」の3つの技術の融合により作り出され、スマートフォンに使用される極小ねじ用の金型は、世界トップレベルの品質を誇ります。取締役工場長の高橋さんは「得意分野に磨きを掛けて、さらに高精度・高付加価値の製品を生み出し、地域に根差した企業として知名度を上げていきたいです」と話してくれました。

工場長さんのひとこと

どのような職場でも向上心と素直さを持って仕事に取り組むことが大切です。それが自分の成長、さらには企業の成長にもつながります。当社のさまざまな技能や知識を持った社員たちと一緒に、自分を磨き、成長してみませんか。



取締役工場長 高橋 幸雄さん



小田嶋 柊市さん (入社3年目)

センパイのひとこと

高校での機械加工の授業が楽しく、部活などの先輩が多く就職していた、信頼と実績のある当社で自分も仕事がしたいと思い入社しました。手作業での仕事はとて奥が深く、達成感があります。これから先輩方から多くの技術を学んでいきたいです。



- 所在地 横手市安本字南郷所野109-2
- 創 業 昭和33年2月(昭和46年11月横手工場稼働)
- 従業員 166人(平成30年4月現在)
- 電 話 0182-32-2020
- H P <http://www.nisselko.co.jp/>



若者情報部 キラリ (キラリ)

河野光学レンズは、主に内視鏡などの医療機器や、コピー機などのOA機器、半導体関連で使用される光学レンズ・プリズムを生産しています。100種類以上の光学ガラス素材を取り扱い、成形・研磨・組み立てまで社内で一貫生産し、金型の加工も自社で行っているため、短期間対応が可能となっています。専務取締役の泉屋さんは「機器の技術進歩に伴い、光学レンズの加工もより高い精度が求められており、匠の技術による生産が重要となっています。今後も、多くの技能を持った社員を育てる人材教育に力を入れ、顧客のニーズに応えていきたいです」と話してくれました。

**専務さんのひとこと**

レンズが製品になるまでには15以上の工程があり、それぞれの職場が常にチャレンジをして、改善活動を進めながら技術を磨いています。興味をお持ちの方は工場見学もできますので、一緒に働きたい職場環境をつくってみませんか。

専務取締役 泉屋 新一さん

**センパイのひとこと**

以前は自分も眼鏡を掛けていたので、このような生活に身近なレンズを作る仕事が好きです。また、親戚が内視鏡検査をきっかけに治療を受けたことがあります。人の命を救う医療機器用レンズを作っていることにとってもやりがいを感じています。

菅原 寛太さん (入社3年目)



- 所在地 横手市十文字町後藤宇山道100
- 創業 明治2年(昭和42年11月秋田工場稼働)
- 従業員 116人(平成30年5月現在)
- 電話 0182-42-1485
- HP <http://www.kohno-optical.com/>



若者情報部 キラリ (キラリ)

北日本索道は、森林から丸太を生産する素材生産、製材加工、チップ材生産、造林などの工程を一貫して行う企業です。森林では、間伐した木が放置される「林地残材」が水害発生時の被害拡大につながることで問題となっていますが、「山をきれいに」をモットーに、残材は全て自社でチップ化。雄物川工場では、発電用燃料となる木質バイオマスチップを生産しています。代表取締役の兼子さんは「伐採する森林の残材搬出を徹底し、2年ほど前からは目に見えて減少しました。50、60年先を考えて造林を行い、次の社代のために継続していきたいです」と話してくれました。

**代表取締役さんのひとこと**

林業は機械化が進み、高性能林業機械が広く活躍しています。また、当社では、多くの若い社員たちが森林の現場で、立木の伐採や搬出、造林などの作業を行っています。皆さんも自然豊かな環境の中で、林業の仕事に携わってみませんか。

代表取締役 兼子 富市さん

**工場長さんのひとこと**

ベルトコンベヤーのオペレーターをしています。毎朝の機械のチェックを欠かさず、トラブルを未然に防ぐように心掛けています。雄物川工場の操業と同時に入社した仲間と共に、地域の森林を良くしていきたいという思いで仕事をしています。

工場長 黒澤 隆さん



- 所在地 横手市雄物川町矢野字才ノ神31-1
- 創業 昭和44年5月(平成27年12月雄物川工場稼働)
- 従業員 5人(平成30年6月現在)
- 電話 0182-29-1005
- HP <http://www.kitajihonsekudou.com/>



若者情報部 キラリ (Party)

㈸平鹿精機製作所は、雑誌やチラシなどの印刷に使用される大型印刷機械や、医療機器のMRI装置の部品、工場用の生産設備(省力機械)などの加工・組み立て・設計を行う企業です。また、より高い精度が求められる紙幣印刷機械の部品を製造し、国内唯一のメーカーに納品。創業以来、「高品質の製品を適性価格でより速く」を合言葉に技術開発を続け、特許や実用新案を保有しています。工場長の渡部さんは「社員の誕生日には毎年、会社からケーキが贈られます。利益の追求だけではなく、社員と家族の幸せを考え、働きがいのある職場作りを行っています」と話してくれました。

**工場長さんのひとこと**

仕事が好きなのが集まれば調和が生まれ、創意工夫もできます。当社は、自分の弱点を見つけてクリアしていく向上心を持ち、生き生きと仕事をしている会社です。いつでも工場見学ができますので、ぜひ自分の目で仕事を見てください。



**センパイのひとこと**

全く経験のない仕事でしたが、上司や先輩から丁寧に教えていただき、自分でできる仕事が増えて、楽しく、とてもやりがいがあります。毎日、先輩方から支えられて仕事できていますので、感謝の気持ちを忘れずに一生懸命、努力していきたいです。



松井 絢子さん(右)  
(入社2年目)  
佐藤 彩さん(左)  
(入社5ヵ月目)



- 所在地 横浜市磯区 中音田字千子屋129-2
- 創業 昭和45年9月
- 従業員 92人(平成30年7月現在)
- 電話 0182-24-1547
- HP <http://hirakaseiki.com/>



若者情報部 キラリ (Party)

㈸内田製作所は「産業の米」と言われるベアリングを生産しています。ベアリングは、コピー機・ATM・ハードディスク・自動車など機械のあらゆる回転部分に使用され、欠かせないものとなっています。月間約180万個を生産し、製品は全量検査。最も小さいもので外径4<sup>1</sup>/<sub>2</sub>・内径1<sup>1</sup>/<sub>2</sub>のベアリングを手作業で組み立てるなど、熟練した技術と精度が求められます。取締役社長の寒河江さんは「当社は65歳定年制を採用し、60歳を過ぎても給料は下がりません。若い人が地元に残り働くことができるよう、地域に密着し世界でも通用するものづくり工場を目指します」と話してくれました。

**社長さんのひとこと**

地元の皆さんと働き、何世代にもわたって工場を継続させるよう努力をしています。また、今後も社員が楽しく明るい生活が送れる会社づくりを行っていきますので、ぜひ一緒に働きましょう。いつでも工場を見に来てください。



**センパイのひとこと**

釣りが好きで、入社前から竿のリールに使われているベアリングがどのように作られているか興味がありました。お客様のために品質の良いものを届けたいという思いで仕事をしています。上司や先輩の言葉を素直に聞き、吸収することが大切だと思います。



- 所在地 横浜市磯区 岡今宿字今宿31
- 創業 昭和63年6月
- 従業員 77人(平成30年8月現在)
- 電話 0182-22-5550



若者情報部 キラリン

(有)トップ技研は、主に産業用生産設備機械向けの金属部品を切削加工で生産しています。多品種少量生産で、受注先から図面を預かり受託加工される製品は、航空機や電気・電子、食品機械、自動車など幅広い分野で使用され、一部上場企業や世界的シェアを誇る企業にも提供。加工プログラムの作成や切削刃具の選定など加工に関わる作業全般を1人でやり、製品の検査まで自ら実施しています。代表取締役の石成さんは「製造部門は平均年齢が33歳と若く、成長が期待される人材が多くなります。社員と共に会社のさらなる成長と発展を目指しています」と話してくれました。

代表取締役さんのひとこと

「喜びを創る」を企業理念とし、当社の部品が使われた設備から生み出される製品が、多くの方に喜びを与えていることに誇りを持っています。仕事に興味のある方は工場見学もできますので、皆さまからのご連絡をお待ちしています。



代表取締役  
石成 清孝さん

センパイのひとこと

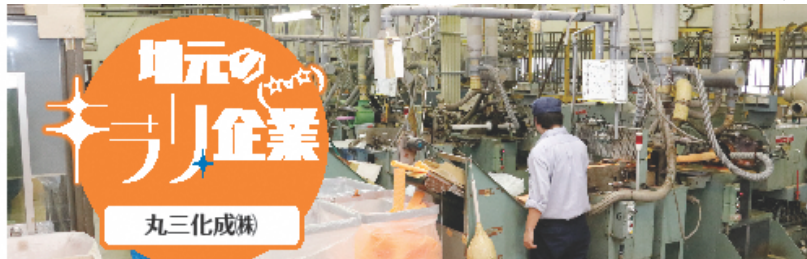
自分一人で図面を見て工程を考え製品を作ることに、とても達成感があります。先輩方の仕事の早さに驚くことばかりですが、一つでも多くのことを吸収することを心掛けています。製品を通じて社会に貢献できるよう、さらに技術を身に付けていきたいです。



川岸 幸平さん  
(入社11カ月目)



- 所在地 横手市杉原字中杉原571-1
- 創業 平成15年8月
- 従業員 18人(平成30年9月現在)
- 電話 0182-23-9588



若者情報部 キラリン

丸三化成は、果物などの梱包に使用されるプラスチック発泡資材や、医療用の紙トレーを製造する企業です。プラスチック発泡資材は、運搬の衝撃から守るだけでなく、店頭では商品に彩りを演出。果物産地での需要を見込み、日本初のプラスチック発泡資材を製造する企業として平鹿地域に創業し、品質の高さを強みに約15%の国内シェアを誇っています。工場長の國安さんは「創業50年を迎えますが、社員だけではなく、100人を超える内職さんなどにも支えられてきました。働いている人や家族が安心できる会社であり続けるため努力していきます」と話してくれました。

工場長さんのひとこと

若い社員が多く、活気に満ち、春には社員全員でのバーベキューを楽しんでいます。リンゴ産地の中にある工場で作られる製品が、今後も横手産リンゴのPRに役立てるとうれしいです。私たちと一緒に地元で貢献できる製品を作りませんか。



工場長  
國安 弘美さん

センパイのひとこと

温度や湿度などにより製品の発泡具合が変わり、マニュアル通りにはできないため、ベテランの先輩からのアドバイスがとても心強いです。自分も決められた事にとらわれず、自由な発想で後輩に的確なアドバイスができる人材になれるよう頑張っています。



田中 拓太さん  
(入社4年目)



- 所在地 横手市平鹿町藤原字並ノ川8223
- 創業 昭和45年7月
- 従業員 40人(平成30年10月現在)
- 電話 0182-25-4403



若者情報部 キラリ (Party)

佐藤茅葺店は、茅葺屋根の修繕ふき替えを行い、全国の神社・仏閣や重要文化財なども手掛けています。茅葺きは、現在住宅の新築材としては使用できませんが、身近なものとして残すため、組み立て式の「運べる茅葺小屋」を製作・販売。また、自然の素材でさまざまなものを作るワークショップを開催し、子どもたちに多くの体験の場を提供しています。代表の佐藤さんは「10月のワークショップでは、500人の方に参加いただきましたが、仕事を通じて出会った20人の協力で運営できました。今後も縁を大切に、茅葺屋根の伝統を受け継いでいきたいです」と話してくれました。

**代表さんのひとこと**

私が茅葺職人を目指したきっかけは友人からの紹介でしたが、まずは何でもやってみることが大切だと思います。歴史のある建物や自然の素材に触れ、子どもたちの時代に茅葺屋根を残す仕事や活動を、一緒にやってみませんか。



代表 佐藤 侔仁さん

**センパイのひとこと**

以前は大工をしていましたが、それまでの常識を捨てて日々学んでいます。骨組みから作り、出来上がった茅葺屋根を見ると、一から作った充実感があります。この先何十年も残るものですし、後から自分が携わった建物を見るととてもうれしいです。



堀田 純平さん (入社5年目)




- 所在地 横手市平原町(流陣字)新田80-2
- 創業 平成18年4月
- 従業員 4人(平成30年11月現在)
- 電話 0182-24-0648




若者情報部 キラリ (Party)

横手精工㈱は、カーナビや医療機器などの電子機器用プリント基板への実装(電子部品のハンダ付け)や航空機用厨房設備の加工・組み立てのほか、水耕栽培や医療用手術針検出装置などの自社開発も行っています。平成29年4月にグループ企業3社が統合した強みを生かし、企画・設計から生産までを一貫して受託する「ワンストップサービス」を展開。幅広いニーズに対応しています。代表取締役社長の佐々木さんは「何事にもチャレンジでき、自分の発想を生かせる風土をつくり上げたいです。企業を成長させ、雇用創出など地域経済の発展に貢献していきます」と話してくれました。

**社長さんのひとこと**

当社は、インドネシアと中国に出資会社が、グループ企業はベトナムに子会社がありますが、世界で挑戦できる企業が秋田にあることをもっと知ってほしいと思います。そして、世界で学んだ人材が横手に戻り、活躍してほしいですね。



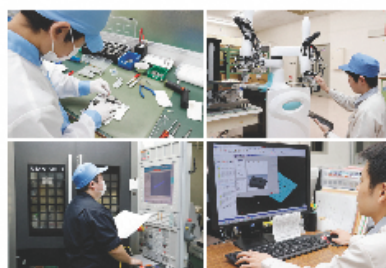
代表取締役社長 佐々木 又英さん

**センパイのひとこと**

大学で学んだ電気電子工学の知識を生かし、ものづくりをしたいと考え入社しました。現在は、製造工程の自動化を目的とした双腕ロボット制御を学んでおり、とてもやりがいがあります。さらに技術を身に付け、後輩へのアドバイスができるよう頑張ります。



奥山 和詞さん (入社1年目)




- 所在地 横手市安本字南郷所野10-18
- 創業 昭和55年9月
- 従業員 280人(平成30年12月現在)
- 電話 0182-32-8211